

福岡市 Well-being & SDGs 登録制度：マスター

事業者名	荏原実業株式会社 九州事務所
所在地	東京都中央区銀座七丁目 1 4 番 1 号
市内拠点所在地	(所在地が市外の場合のみ記載) 福岡市中央区薬院 3 丁目 1 3 番 2 3 号
業種	建設業
電話番号	092-555-7317
ホームページ	—

Well-being 向上 に向けた取組み	時間外労働削減目標の設定、週 2 回のノー残業デーの設定。プラスワン休暇の実施、サマータイムの実施などワークライフバランスを向上するための施策を実施している。		
アンケート実施	☐	アンケートの 社内共有	☐

■SDGs達成に向けた取組みチェックシート

事業者名: 荏原実業株式会社 九州事務所

カテゴリー	チェック項目	3側面該当			具体的な取組み ※150文字以内でご記入ください	関連する主なSDGs																		
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
																								
人権・労働	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等)が、十分に活躍できる環境を整えている。	○	○		・障がい者雇用率を向上し、法定雇用率(2.5%)を上回っている。2024年実績:3.3% ・女性総合職向けのキャリア研修を実施している。 ・女性管理職比率:5.6% ・えるぼし認定取得済						○		○	○										
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。	○	○		・出産や育児をサポートする制度(産前産後休暇、育児休業、育児短時間勤務制度、育児に関わる特別休暇制度、各種子育て支援制度の周知啓蒙)を実施している。 ・介護をサポートする制度(介護休暇、介護休業、介護短時間勤務制度)を実施している。 ・くるみん認定取得済						○		○	○										
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。	○	○		・「ハラスメントの防止に関する規則」を制定している。 ・全社員を対象にコンプライアンス研修(年2回)を実施している。 ・コンプライアンス通報・相談窓口として内部窓口と外部窓口を設置している。								○	○	○							○		
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。	○	○		・時間外労働削減目標の設定、週2回のノー残業デーの設定、プラスワン休暇の実施、サマータイムの実施などワークライフバランスを向上するための施策を実施している。 ・メンタルヘルスを専門とする産業医と契約して、希望する社員は個別面談を実施できる体制をとっている。				○	○		○												
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。	○	○		・管理職を対象に同僚や部下からの評価で気づきを得られる360度評価を実施している。 ・一部の難関公的資格支援のための社内講座を実施している。 ・公的資格取得を推進する制度を運用(公的資格手当・合格祝い金支給・受講費用補助)している。						○	○		○	○									
環境	【廃棄物・有害化学物質の管理、3Rの推進】 ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・製品緩衝材のリユースの取り組みを実施している。 ・ペットボトルキャップのリサイクルの取組みを実施している。 ・自社製品の製造時に発生する廃棄物を他用途にて有効活用することを推進している。				○		○				○	○		○						
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○	○		・排出削減目標(2030年度Scope1+2排出量45%削減、2050年度排出量ネットゼロ)を設定している。温室効果ガスScope1,2排出量を算定し、WEBサイトで公表している。 ・こまめな消灯やエアコンの設定温度など節電活動を実施し、各事業所から月別電力消費量の報告を受け、社内で公表している								○				○	○						
環境	【生物多様性、天然資源への配慮】 ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○	○		・工事に使用する型枠材など、合法的に伐採され日本木材協会に認定された材を調達している。 ・会社案内や事業報告書などの印刷物や社内で使用するコピー用紙などにFSC認証紙を採用している。							○					○	○	○	○				
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・社内では法令に基づいて官公庁より指定された項目において、排除基準値より厳しい社内管理基準(排除基準の1/2)を設け、管理・監視している。社内基準を超えなくとも通常より高めの数値が出た場合、原因を調査し対応を行っている。							○												
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。	○	○		・「品質基本方針」を定め、品質マネジメントシステムを通じた品質向上を実施している。 ・品質保証室及び品質管理統括室を設置し、品質管理基準や品質マニュアルの制改定、取扱製品の品質管理、製品検査などの品質保証活動を推進している。				○															
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・災害時マンホールポンプ起動支援システムを供給し、下水道インフラの安全性を高めている。 ・病院用簡易陰圧装置、オゾン室内消毒装置などの感染症対策製品を供給し、医療・保育・介護の現場での衛生環境改善に貢献している。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	○			・個人情報保護方針に基づく適正な保護の実現を目的とし、社内規程で個人情報保護規程を制定している。 ・情報セキュリティの主管部門としてITシステム推進室を設置している。 ・情報セキュリティに関するオンライン研修を実施している。																		○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。	○			・コンプライアンス研修の一環として、法令順守に関する研修を実施している。 ・取締役会の独立社外取締役比率1/3以上(9名中4名)を確保して、取締役会の実効性と経営の管理監督の実効性を高めている。 ・経営の監督と業務執行の役割分担を明確化したコーポレートガバナンス体制を構築している。																		○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。	○			全社員が閲覧できる社内用電子システムのトップページに表示されている。 営業所内でも経営理念、経営目標の掲示をし、共有している。										○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・「危機管理マニュアル」と「情報システムに関する災害復旧マニュアル」を制定し事故や災害発生時に備えている。 ・サクセッションプランの運用を行い、中長期的視点の経営人材を育成している。													○	○		○			○